

地区研修協議会ガバナー挨拶

2019-20年度 地区ガバナー

沼田 廣 (青森RC)



皆さん、お元気ですか？ 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から今回の地区研修・協議会もビデオと資料による自主研修になりました。この研修は、これまでの研修の総仕上げとなるものです。即ち各ロータリークラブの次期会長はじめ幹事、主要な委員会委員長等クラブリーダーが次年度の準備を整え、目標を更に練り上げる場であり、ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、地区委員会委員長等地区リーダーとの理解を深め協力関係を築く機会となります。

さて、バーチャル（Web）で行われた4月のRI理事会議事録速報を最近入手したのですが、それによりますと、2020年中は全ての研修、行事、更にはガバナーの公式訪問も含めてバーチャル（Web）が強く推奨されています。

この新型コロナウイルス感染拡大で社会における働き方が変わりつつあります。多くの企業や団体が、Webを使ったテレワークを導入しています。

ロータリーの例会や行事のあり方も、否応なく変化せざるを得ないものになったと思います。

源新和彦ガバナーは、地区目標の6番目に「デジタル化への対応」を掲げていますが、この激動の時代にふさわしい方が地区ガバナーに就任し、変化に対応した地区運営をしていただくことに心から期待しています。

有り難うございました。